

(別紙10)の作成方法(国交省サイト「重ねるハザードマップ」の検索、貼付方法)

1. ハザードマップの表示方法

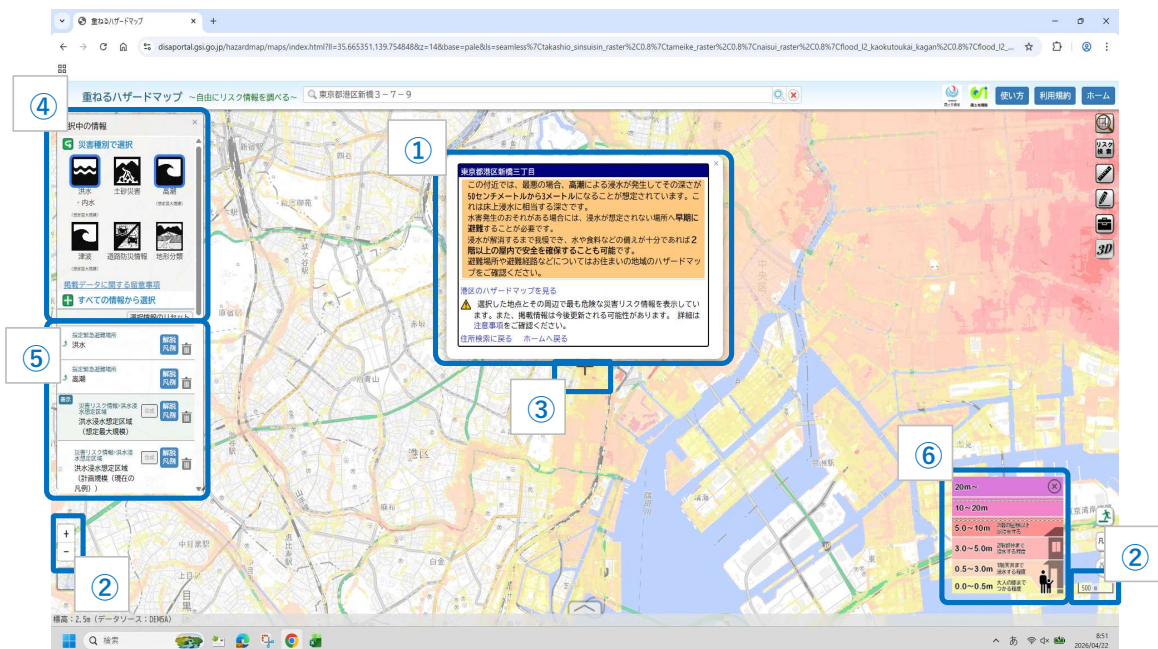
- ① 国土交通省のハザードマップポータルサイトにアクセスします。

URL: <https://disaportal.gsi.go.jp/index.html>

- ② 「住所から探す」の欄に申請住所を入力し、検索(虫眼鏡)ボタンをクリックします。

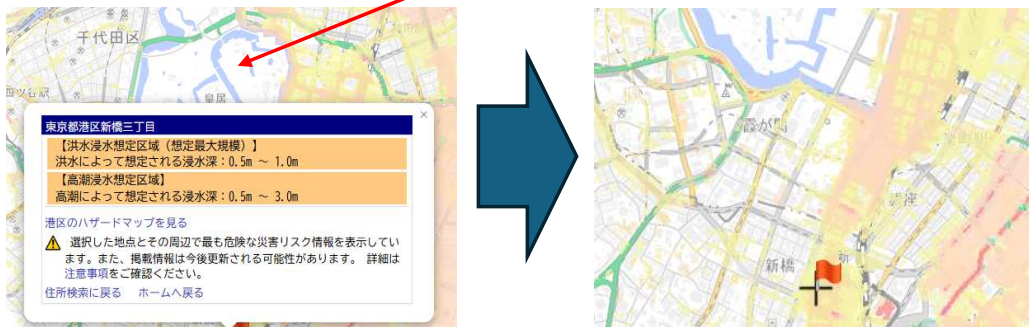


- ③ 入力した住所のハザードマップが表示されます。



2. ハザードマップの編集

- ① 防災情報は、申請住所のフラッグが隠れてしまうため、表示を消します。
表示の消し方は、マップ上の白地（防災情報がない場所）をクリックすると消えます。



- ② 地図のスケールを「1/100m」程度の縮尺にします。
スケールは、マップ左下の「+-」ボタンをクリックすると縮尺が変わります。



- ③ フラッグの位置がハザードマップの中心からずれている場合、「+」の位置に合わせます。
合わせ方は、マップの適当な位置を選択し、マウスの左ボタンを押したままドラッグすると、地図全体が動くので、フラッグを「+」の位置に合わせます。



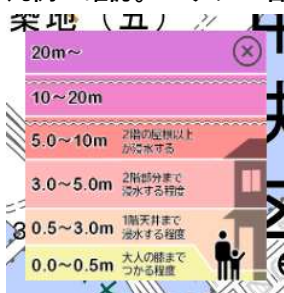
- ④ 災害情報を「洪水」だけにします。選択方法は、「選択情報のリセット」ボタンをクリック、その後、「洪水」の図をクリックします。



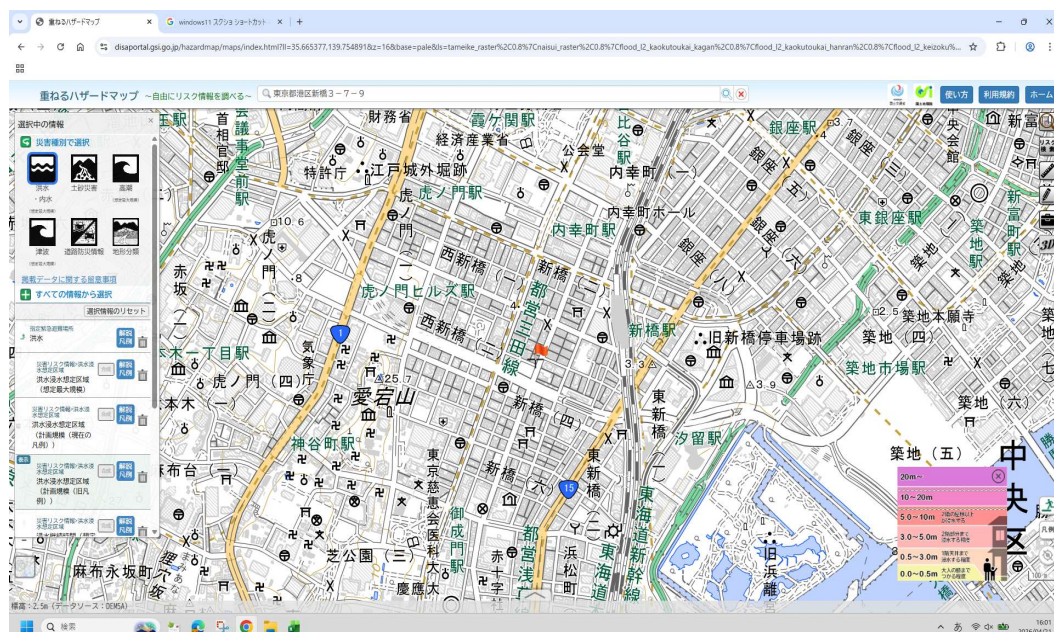
- ⑤ 凡例の情報は「洪水浸水想定区域（計画規模（現在の凡例））」だけ表示するようにします。
操作方法は、凡例をクリックし、必要な情報だけ「表示」にします。



- ⑥ 凡例の確認。マップの右下に凡例が表示されていることを確認します。

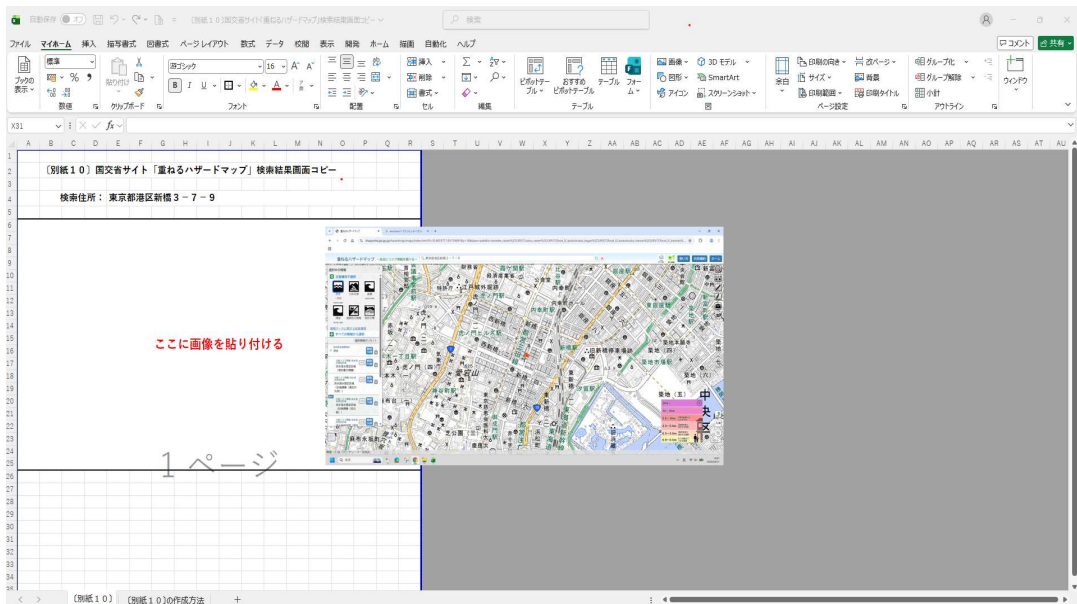


編集完了後のハザードマップ

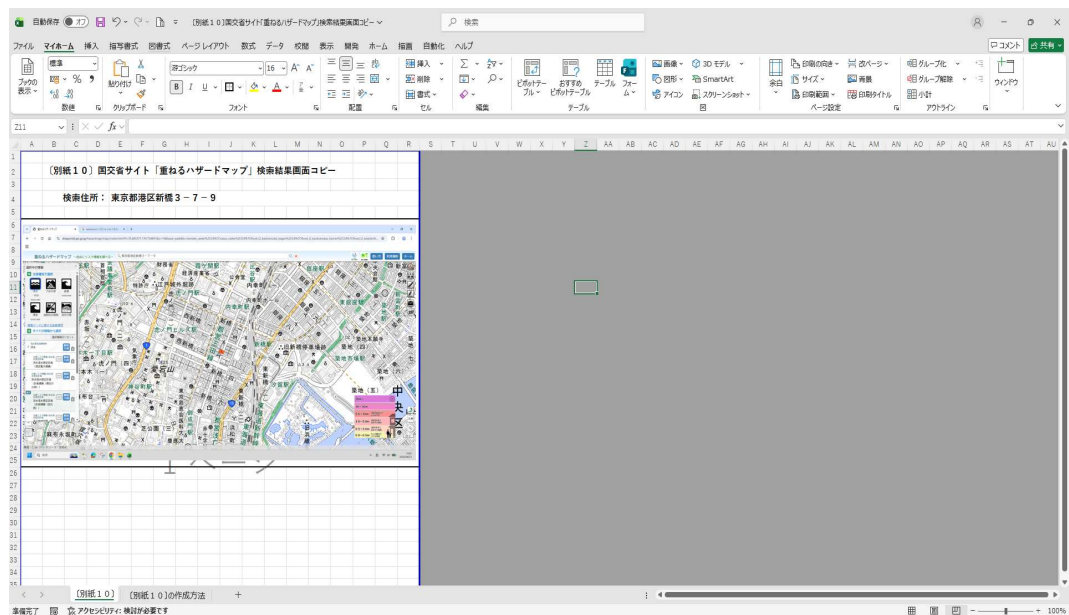


3. 参考資料への貼付方法

- ① 編集が完了したハザードマップを表示したまま、windowsキー＋prt scキーを押し、スクリーンショットを撮影します。
※ ノートPC等、機種によっては、fn＋windowsキー＋prt scを押します。
- ② 別紙１０シートを開き、スクリーンショットを貼り付けます。



- ③ スクリーンショットが枠内に収まるように大きさと位置合わせを行い、「検索住所：」の隣のセルに申請住所を入力します。



- ④ 「別紙１０」のシートをPDF化して保存し、申請資料として添付します。